

中村吉男 梅澤庫太郎 栗田虎太郎 藤方英作
手塚芳太郎 佐藤金六 坂口良吉 宮入誠一

選科修業者氏名

養蠶科

廣井俊一

製絲科

戸村墨三 夏井範永 船越重勝 味澤泰造

本科修業者氏名

友重誠三 中澤文太郎

會員動靜 (大正七年三月以降)

- 藤金作君は本年四月徳島縣廳に轉任せられたり
- 高須兵司君は本年四月松本蠶業試験場に入られたり
- 鶴田定平君は本年四月長野縣廳に轉せられたり

- 玉木勝彰君は本年四月愛知縣蠶業取締所武豊支所に入られたり
- 向山隆福君は東北大學卒業東京旭電化工業株式會社に入られたり
- 工藤一二三君は本年四月大分縣大野郡實業女學校に轉任せらる
- 市川恕平君は本年七月東北大學を卒業せられたり
- 山本辰五郎君は本年五月新潟縣栃尾蠶業學校に轉任
- 牧野金治郎君は本年四月茨城縣立水戸農學校に轉任
- 小山庸人君は本年五月更級郡青木島村に歸られたり
- 佐谷戸健次郎君は本年四月前橋市農學校に轉任せらる
- 絹村貢君は本年四月長野縣上高井郡須坂農學校に轉任
- 朝倉(舊宮本)昇君は本年五月山口縣原蠶種製造所に入られたり
- 篠原善次君は本年四月長野縣農事試驗場に轉任せらる
- 菅原勇治君は本年四月東京府下立川蠶業取締所に轉任
- 菅澤隆三君は本年四月廣嶋縣原蠶種製造所に轉任
- 原亮敏君は本年四月長野縣立第一原蠶種製造所に轉任
- 林新一君は本年五月山口縣蠶業取締所柳井出張所に轉任せらる

- 戸倉八峰君は本年四月静岡縣袋井町に歸られたり
- 大石卓壽君は本年五月新潟縣立高田農學校に轉任せらる
- 唐澤正平君は本年四月群馬縣前橋市群馬蠶種株式會社に入られたり
- 廣瀬(舊中山)清四郎君は本年四月岐阜縣立岐阜市原蠶種製造所に入られたり
- 小澄晋君は本年五月熊本縣植木町日東蠶種株式會社に入られたり
- 佐藤良太郎君は本年四月石川縣立松任農學校に轉任せられたり
- 坂田榮雄君は本年五月富山縣立福野町農學校に轉任せらる
- 中澤勝也君は本年四月福島縣伊達郡富野村伊達蠶種株式會社に入られたり
- 小林庸君は本年五月埼玉縣兒玉郡役所に入られたり
- 齋藤格次君は本年四月福井市縣立農林學校に轉任
- 須田今三君は本年五月中野蠶業試驗場に入られたり
- 柳原鶴次郎君は本年六月青森縣二本木畜産學校に轉任
- 古山宗八君は本年五月山形縣原蠶種製造所に入られたり
- 戸坂(舊北村)忠吉君は本年三月新潟縣村上町蠶業講習所に轉任
- 佐藤國一君は本年四月中野蠶業試驗場に入られたり

以上養蠶科

- 岩住正明君は本年五月横濱市中外貿易株式會社に入られたり
- 田中三郎君は本年四月岐阜縣武儀郡小金田村小金田製絲株式會社に入られたり
- 松村愛信君は本年六月生絲株式會社紐育支店に入られたり
- 小林茂雄君は本年五月依田社製絲場に入られたり
- 後藤富次郎君は神奈川縣公明社に入られたり
- 遠藤文平君は本年四月和歌山縣海草郡中嶋村絹絲紡績工場に入られたり
- 清宮保君は本年七月東京硫酸株式會社に入られたり
- 兒玉忠雄君は本年五月上田蠶絲專門學校に轉任
- 小山健次郎君は本年五月兵庫縣立蠶業學校に轉任せらる
- 竹内五之助君は本年五月福井縣立生絲檢査所に入られたり
- 小岩井(舊征矢)桂三君は本年五月松本市片倉組に勤務せらる
- 上野榮仁君は本年五月母校に轉せられたり
- 山岸松次君は本年七月岩手縣東磐井郡天民社に轉任せられたり
- 芝崎龍三君は本年五月長野縣上伊那郡信産館に入らる

以上製絲科

●宮城嘉貞君は昨年八月死去せられたり

●荻野 殷君は本年四月死去せられたり

●新宮源八君は本年八月病死せられたり

本部 狀況

「先帝の御製畏き暑哉」巡り來る時の一閃。眞夏の頃となり申候。諸彦益々御健勝の御事と賀上候。例により母校を巡る時と人。變遷の一部御報申可候。

教職員の移動としては昨年十一月田袋助手は兵庫縣測候所に轉任、本年に入りて初春早々山田、遠藤兩助教授の辭職あり勝木教授は蠶業試驗場に専ら研究せらるゝ身となられ藤崎教授は群馬縣技師として榮轉せられ候。而して田中博士が臨時講師として遺傳學を講義せらるゝ事となり佐藤學士(本年度農科大學卒業)が養蠶部講師とせられ候。助手としては三橋君は十一月横須賀軍隊の人となられ本年四月須田、佐藤二君は蠶業試驗場に中澤君は福島縣の蠶種會社に轉せられ近藤講師亦家事都合の爲四月辭職せられ八月病理部助手谷田君が家郷に歸られ候。遠藤君の後任として兒玉忠雄君が來校せられ上野榮仁君亦母校助手として製絲部に入られ候。其他別に異動なく教職員皆各自研究に努力せられ居候。新設されし生物學教室が人待ち顔に深緑の